

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)

【公開番号】特開 2019-84242 (P2019-84242A)

【公開日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)

【年通号数】公開・登録公報 2019-021

【出願番号】特願 2017-216474 (P2017-216474)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 5 日 (2021.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、
 前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、
 遊技を制御する遊技制御手段と、
 演出を制御する演出制御手段と、
表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、を備え、
 前記遊技制御手段は、
 導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段と、
 前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作情報を示唆する示唆手段と、を含み、
 前記演出制御手段は、前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作情報の示唆を含む演出を実行する演出手段を含み、
 前記事前決定手段の決定結果には、前記示唆手段によって前記操作情報が示唆される示唆有決定結果と、前記示唆手段によって前記操作情報が示唆されない示唆無決定結果とが含まれ、
 前記演出手段は、
 前記事前決定手段の決定結果が前記示唆有決定結果および前記示唆無決定結果のいずれであっても前記操作情報を示唆することが可能であり、
 前記事前決定手段の決定結果が前記示唆有決定結果でありかつ前記操作情報を示唆しているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、当該操作情報の示唆を再開し、
 前記事前決定手段の決定結果が前記示唆無決定結果でありかつ前記操作情報を示唆しているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、当該操作情報の示唆を再開せず、
前記導出操作手段の操作が有効化された後、前記可変表示部が正常に変動表示していない場合、当該導出操作手段の操作は無効化され、
前記導出操作手段の操作が有効化されているか否かに関わらず前記示唆手段による前記操作情報の示唆は維持される、スロットマシン。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

(Ａ) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、
前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、
遊技を制御する遊技制御手段と、
演出を制御する演出制御手段と、
表示結果を導出させるために操作される導出操作手段と、を備え、
前記遊技制御手段は、
導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段と、
前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作情報を示唆する示唆手段と、を含み、
前記演出制御手段は、前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作情報の示唆を含む演出を実行する演出手段を含み、
前記事前決定手段の決定結果には、前記示唆手段によって前記操作情報が示唆される示唆有決定結果と、前記示唆手段によって前記操作情報が示唆されない示唆無決定結果とが含まれ、
前記演出手段は、
前記事前決定手段の決定結果が前記示唆有決定結果および前記示唆無決定結果のいずれであっても前記操作情報を示唆することが可能であり、
前記事前決定手段の決定結果が前記示唆有決定結果でありかつ前記操作情報を示唆しているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、当該操作情報の示唆を再開し、
前記事前決定手段の決定結果が前記示唆無決定結果でありかつ前記操作情報を示唆しているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、当該操作情報の示唆を再開せず、
前記導出操作手段の操作が有効化された後、前記可変表示部が正常に変動表示していない場合、当該導出操作手段の操作は無効化され、
前記導出操作手段の操作が有効化されているか否かに関わらず前記示唆手段による前記操作情報の示唆は維持される。

(１) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、
前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（たとえば、スロットマシン１）において、
遊技を制御する遊技制御手段（たとえば、メイン制御部４１）と、
演出を制御する演出制御手段（たとえば、サブ制御部９１）とを備え、
前記遊技制御手段は、
導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段（たとえば、メイン制御部４１が実行する内部抽選処理）と、
表示結果を導出させるために操作される導出操作手段（たとえば、ストップスイッチ８Ｌ，８Ｃ，８Ｒ）と、
前記導出操作手段の操作態様（たとえば、押し順、操作タイミング）を特定可能な操作情報（たとえば、ナビ情報）を示唆する示唆手段（たとえば、遊技補助表示器１２）とを含み、
前記演出制御手段は、前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作情報（たとえば、ナビ情報）の示唆を含む演出を実行する演出手段（たとえば、サブ制御部９１がナビ演出などの演出を実行する処理）を含み、

前記事前決定手段の決定結果には、前記示唆手段によって前記操作情報が示唆される示唆有決定結果（たとえば、押し順ベル当選）と、前記示唆手段によって前記操作情報が示唆されない示唆無決定結果（たとえば、フリブ当選）とが含まれ（図 8 に示すように、押し順ベル当選時は遊技補助表示器 1 2 にナビ情報が示唆されるが、フリブ当選時は遊技補助表示器 1 2 にナビ情報が示唆されない）、

前記演出手段は、

前記事前決定手段の決定結果が前記示唆有決定結果および前記示唆無決定結果のいずれであっても前記操作情報を示唆することが可能であり（たとえば、図 8 に示すように、押し順ベルおよびフリブのいずれが当選しても、液晶表示器 5 1 においてナビ情報が示唆される）、

前記事前決定手段の決定結果が前記示唆有決定結果でありかつ前記操作情報を示唆しているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、当該操作情報の示唆を再開し（たとえば、図 8（a 1）、（b 1）に示すように、押し順ベル当選しかつ液晶表示器 5 1 においてナビ情報が示唆されているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、ナビ情報の示唆が再開される）、

前記事前決定手段の決定結果が前記示唆無決定結果でありかつ前記操作情報を示唆しているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、当該操作情報の示唆を再開しない（たとえば、図 8（a 2）、（b 2）に示すように、フリブ当選しかつ液晶表示器 5 1 においてナビ情報が示唆されているときに電断が発生し、当該電断から復帰したときには、ナビ情報の示唆が再開されない）。